

# 平成30年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月13日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社  
 コード番号 6061 URL <http://www.uni-green.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森坂 拓実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 安部 豪

TEL 072-649-2266

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年6月期第1四半期の連結業績(平成29年7月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第1四半期	1,677	7.8	148	9.1	157	15.6	111	22.8
29年6月期第1四半期	1,557	17.5	136	21.6	136	25.9	90	23.7

(注) 包括利益 30年6月期第1四半期 95百万円 (33.6%) 29年6月期第1四半期 71百万円 (42.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第1四半期	23.11	
29年6月期第1四半期	18.82	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年6月期第1四半期	7,299	6,149	84.2
29年6月期	7,428	6,150	82.8

(参考) 自己資本 30年6月期第1四半期 6,149百万円 29年6月期 6,150百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期		0.00		20.00	20.00
30年6月期					
30年6月期(予想)		0.00		20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年6月期の連結業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,600	7.8	326	19.6	353	7.9	247	6.3	51.43
通期	7,607	6.9	911	9.8	965	3.7	650	4.1	135.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年6月期1Q	5,025,000 株	29年6月期	5,025,000 株
期末自己株式数	30年6月期1Q	220,377 株	29年6月期	220,377 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年6月期1Q	4,804,623 株	29年6月期1Q	4,804,710 株

平成29年1月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、株式数を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクの不安定要因により、実績の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ「(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、経済政策等の効果による企業収益や雇用環境の改善を背景に、消費の持ち直し等により景気は緩やかな回復基調が続いているものの、海外では今後の米国政策運営や金利及び為替相場の変動、北朝鮮の軍事行動を警戒したアジア諸国や米国の防衛活動が活発化するなど、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。

このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、レンタルグリーンにおける新規顧客の獲得や販売促進のためのマーケティング活動に引き続き注力したほか、グリーン事業の更なる拡大を図るために、生花店及び園芸雑貨店の経営を中心とした小売事業の初期投資の回収に向け、経費削減などの収益力強化に係る取組を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,677,877千円（前年同四半期比7.8%増）、営業利益は148,465千円（同9.1%増）、経常利益は157,919千円（同15.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は111,011千円（同22.8%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

## 〔グリーン事業〕

グリーン事業の国内エリアにつきましては、引き続き景況感の緩やかな需要回復が進み、契約数の増加等により増収となり、また経費削減に積極的に取り組んだ結果、増益となりました。海外エリアにつきましては、米国のローリング・グリーンズ・インク社が増収となりましたが間接部門の人件費増加等により減益となり、海外エリアの影響によりグリーン事業全体では増収減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,220,879千円（前年同四半期比8.7%増）、営業利益は133,442千円（同3.9%減）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは23.7%（前年同四半期23.2%）、関西エリアは23.8%（同21.8%）、海外エリアは△16.9%（同△14.5%）となりました。

## 〔卸売事業〕

卸売事業につきましては、販売先の拡大等の営業強化に引き続き取り組み、増収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は205,244千円（前年同四半期比8.3%増）、営業利益は13,330千円（同66.9%増）となりました。

## 〔小売事業〕

小売事業につきましては、the Farm UNIVERSALを中心に魅力の尽きない店づくりに注力した結果、天候不順で客足が大幅には伸びなかったものの増収となり、また設備投資に係る費用や償却負担等の減少に伴い営業損失は改善されました。

以上の結果、当セグメントの売上高は264,619千円（前年同四半期比1.2%増）、営業損失は4,235千円（前年同四半期は17,036千円の営業損失）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（総資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は7,299,376千円となり、前連結会計年度末に比べて129,128千円の減少（1.7%減）となりました。

このうち流動資産は3,261,106千円となり、前連結会計年度末に比べて18,328千円の増加（0.6%増）となりました。これは主に有価証券が50,095千円増加したこと等によるものであります。また、固定資産は4,038,269千円となり、前連結会計年度末に比べて147,457千円の減少（3.5%減）となりました。これは主に投資有価証券が99,845千円減少したこと等によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は1,149,747千円となり、前連結会計年度末に比べて128,460千円の減少（10.1%減）となりました。これは主に未払法人税等が120,076千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は6,149,628千円となり、前連結会計年度末に比べて668千円の減少（0.0%減）となりました。これは主に、利益剰余金が14,919千円増加し、為替換算調整勘定が16,241千円減少したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、平成29年8月14日に発表した連結業績予想を変更しておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,898,710	1,881,555
受取手形及び売掛金	692,069	660,083
有価証券	250,765	300,861
商品及び製品	309,335	314,317
原材料及び貯蔵品	777	677
その他	100,420	112,044
貸倒引当金	△9,300	△8,431
流動資産合計	3,242,777	3,261,106
固定資産		
有形固定資産		
土地	946,274	946,274
その他	1,959,258	1,982,876
減価償却累計額	△1,140,734	△1,178,008
その他（純額）	818,523	804,867
有形固定資産合計	1,764,798	1,751,142
無形固定資産		
のれん	635,097	608,750
その他	25,992	27,572
無形固定資産合計	661,089	636,322
投資その他の資産		
投資有価証券	264,790	164,945
繰延税金資産	580,066	576,304
投資不動産	506,735	506,735
減価償却累計額	△109,150	△110,974
投資不動産（純額）	397,584	395,760
その他	522,115	518,511
貸倒引当金	△4,717	△4,717
投資その他の資産合計	1,759,839	1,650,804
固定資産合計	4,185,727	4,038,269
資産合計	7,428,505	7,299,376

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	216,434	187,339
1年内返済予定の長期借入金	99,996	99,996
未払法人税等	169,148	49,072
賞与引当金	—	38,510
その他	296,300	296,918
流動負債合計	781,879	671,837
固定負債		
長期借入金	66,676	44,018
退職給付に係る負債	172,071	170,333
長期未払金	206,754	206,754
その他	50,827	56,804
固定負債合計	496,328	477,910
負債合計	1,278,208	1,149,747
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	6,082,410	6,097,329
自己株式	△153,840	△153,840
株主資本合計	6,223,828	6,238,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△308	345
為替換算調整勘定	△73,223	△89,464
その他の包括利益累計額合計	△73,531	△89,118
純資産合計	6,150,296	6,149,628
負債純資産合計	7,428,505	7,299,376

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
売上高	1,557,095	1,677,877
売上原価	595,482	614,090
売上総利益	961,612	1,063,787
販売費及び一般管理費	825,565	915,321
営業利益	136,046	148,465
営業外収益		
受取利息	2,807	1,127
受取配当金	226	238
投資不動産賃貸料	8,604	8,689
為替差益	—	2,338
その他	1,415	3,729
営業外収益合計	13,054	16,122
営業外費用		
不動産賃貸原価	4,062	6,227
為替差損	7,181	—
その他	1,276	441
営業外費用合計	12,521	6,669
経常利益	136,579	157,919
税金等調整前四半期純利益	136,579	157,919
法人税等	46,158	46,907
四半期純利益	90,421	111,011
親会社株主に帰属する四半期純利益	90,421	111,011



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	90,421	111,011
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	171	653
為替換算調整勘定	△19,193	△16,241
その他の包括利益合計	△19,021	△15,587
四半期包括利益	71,399	95,424
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,399	95,424
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年7月1日至平成28年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
外部顧客への売上高	434,361	379,670	308,661	1,122,693	173,081	261,320	1,557,095	-	1,557,095
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	33	-	33	16,346	258	16,637	△16,637	-
計	434,361	379,703	308,661	1,122,726	189,427	261,578	1,573,732	△16,637	1,557,095
セグメント利益 (△は損失)	100,774	82,892	△44,755	138,912	7,987	△17,036	129,863	6,183	136,046

(注) 1 セグメント利益の調整額6,183千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

当第1四半期連結会計期間において、当社連結子会社であるローリング・グリーンズ・インクが、プレミア・プラントスケープス・エルエルシーから全事業を譲り受けております。

その結果、前連結会計年度の末日に比べ、当第1四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「グリーン事業（海外エリア）」セグメントにおいて、583,714千円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「グリーン事業（海外エリア）」セグメントにおいて、プレミア・プラントスケープス・エルエルシーからの事業譲受により、のれんが289,698千円増加しております。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成29年7月1日至平成29年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注) 1	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 2
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
外部顧客への売上高	480,237	355,291	385,035	1,220,563	192,916	264,397	1,677,877	—	1,677,877
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	316	—	316	12,327	221	12,865	△12,865	—
計	480,237	355,607	385,035	1,220,879	205,244	264,619	1,690,742	△12,865	1,677,877
セグメント利益(△は損失)	113,794	84,614	△64,966	133,442	13,330	△4,235	142,536	5,928	148,465

(注) 1 セグメント利益の調整額5,928千円は、各セグメントの事務所使用料の内部振替分等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。